

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36306	ネイルアートⅡ(グレードアップ編) Nail ArtⅡ (Grade up)	内田 直子	○	専門	1	選択	1.2年後期

科目の概要

アクリルパウダーとリキッドを使った3Dアートを中心としたネイルアートの技術を身につける。フラットアートと3Dアートを組み合わせてよりレベルの高いテクニックを修得し柔軟な発想でデザインを考え作品制作をする。正しいネイルケアについて知る。授業を通しネイルアートの専門知識・技能を習得し、これらを活用できるようにする。作品制作に取り組む中で社会人基礎力を身につける。★美容業界でニーズが高いテクニックを取り入れ、デザイン性の高いネイルアートの技法を教授する。

学修内容	到達目標
① ネイルケアの方法を知る。 ② 3Dアートの作り方を理解する。 ③ オリジナルデザインの作品を制作する。	① ネイルケアの方法、割れた爪の補修方法を覚えダメージのないネイルにしていけることができる。 ② 3Dアートの方法、知識を覚えて授業で出される課題のアート作品を作ることができる。 ③ イメージしたデザインを作品として完成させることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	自分からネイルの技術を身につけようと授業に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	苦手な課題に対してもあきらめずに作品の完成を目指し、何度もチャレンジすることができる。
考え抜く力	課題発見力	作品を完成させるために自分がより努力しなければいけないアート課題等を見極めることができる。
	計画力	
	創造力	オリジナルのデザインを考え作品に表現することができる。
チームで働く力	発信力	身につけた知識や技術を活かし自由な発想で作品を制作し、見た人に自分のイメージや表現したいことを伝えることができる。
	傾聴力	アート方法の説明を理解しながら聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。プリントを適宜配布する。
道具：3Dアートブラシを注文する場合は1本3200円（税別）。マニキュアなどの道具は各自で準備する。
材料代：500円～1000円程度徴収の予定。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
配布プリントやノートに授業中の説明やポイントとなることをまとめておくと良い。 授業の時間以外にもネイルのデザインや色使いなど、参考になりそうな雑誌や写真を見るようにすると良い。	作品の提出期限は必ず守ること。 欠席、遅刻、早退等は連絡すること。授業中は無断で入退室しないこと。 携帯電話の電源は切り、カバンに入れておくこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		0	①		
					②		
③							
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A (優)</p> <p>作品のベースカラーにムラがなくツヤのある仕上がりになっている。3Dアートで作られている部分の面積がネイルチップ全体の2分の1以上をしめており、3Dの輪郭にがたつきの無い仕上がりになっている。</p> <p>S (秀)</p> <p>上記内容に加え作品の色使いに優れ、デザインにオリジナルの工夫がみられる。</p>	<p>C (可)</p> <p>アートの手順を理解し、3Dアートがネイルチップ全体の3分の1以上をしめている。</p> <p>B (良)</p> <p>上記内容に加えベースカラーの塗り方にムラがなく3Dアートの輪郭にがたつきの無い仕上がりになっている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業で使用するネイル道具、材料の名称と用途について学ぶ。	講義	ネイル道具の名称と用途を説明できる。	(復習) 次回までに授業に必要な道具の準備と道具の名称を覚えておく。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
2	キューティクルケアとハンドマッサージの方法を学ぶ。	実習 授業中の作業手順等を確認しながらフィードバックする。	キューティクルケアとハンドマッサージの方法の手順を説明できる。	(復習) 授業で学んだケア方法とマッサージの手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	シルクラップを使い爪の補修、補強方法とカラーリングの方法を学ぶ。	実習 授業中の作業手順等を確認しながらフィードバックする。	シルクラップの使い方とカラーリングの方法の手順を説明できる。	(復習) 授業で学んだシルクラップとカラーリングの手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
4	3Dアートを作るために必要なパウダーとリキッドの使い方とアートの作り方を学ぶ。 【正方形とハート型】	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	正方形とハート型を完成させることができる。	(復習) 授業で学んだパウダーとリキッドの使い方、ハート型と正方形の作り方の手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
5	エンボススタイル(爪の表面に密着した3Dアート)の方法を学ぶ。 【花と葉っぱ】	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	花と葉っぱを完成させることができる。	(復習) 授業で学んだ花と葉っぱの作り方の手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
6	エンボススタイルの方法を学ぶ。 【リボン】	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	リボンを完成させることができる。	(復習) 授業で学んだリボンの作り方の手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
7	立体アート(色々なパーツを組み合わせてから、爪の上に乗せるアート)の方法を学ぶ。 【花卉と葉っぱ】	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	花卉と葉っぱを完成させることができる。	(復習) 授業で学んだ花卉と葉っぱの作り方の手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
8	立体アートの方法を学ぶ。 【バラと蔓】	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	バラと蔓を完成させることができる。	(復習) 授業で学んだバラと蔓の作り方の手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	立体アートとグラデーションの方法を学ぶ。 【リボン】	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	リボンを完成させることができる。	(復習) 授業で学んだリボンの作り方とグラデーションの手順をノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
10	ネイルチップにカラーリングやフラットアートなど、提出作品のベース作りをする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	提出作品が完成している。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。 (復習) 作品が授業内で未完成の場合は仕上げしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力